



八戸西ロータリークラブ会報

UNITE FOR GOOD

Rotary



国際ロータリー第 2830 地区

RI 会長 マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ (ブラジル・サンパウロ)
ガバナー 米谷 恵司 (青森モーニング RC)

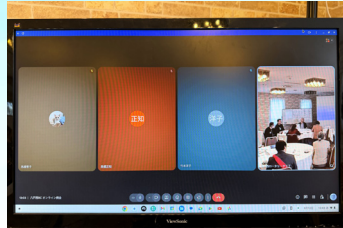
日時：2026年03月12日(木) 於：八戸プラザホテル 12:30～ ▶SAA 畠山賢次
▶ゲスト 八戸工大一高 IA 秋山先生・佐藤梨乃さん ▶四つのテスト 木村優子 ▶撮影 杉本 勉



四つのテスト
木村優子 会員



出席報告
藤井美保子 会員



オンライン出席



本日のお食事(ウニ丼)

会長要件 (蛇口和憲 会長)



皆様こんにちは。今日はせっかくプロジェクターをお借りしたので、これを使ってお話ししたいと思います。少し重いテーマになりますが、お付き合いください。

今日いらっしゃる佐藤梨乃さんは高校3年生ということで、東日本大震災の時はまだ2、3歳ですから、ほとんど当時のことは覚えていない世代ですよね。昨日で震災から15年が経ちましたので、この機会に改めて震災の現状についてお話しておかなければと思い、資料をまとめてみました。

2011年3月11日14時46分、マグニチュード9.0、最大震度7の大地震が発生しました。ちなみに八戸は震度5強でした。最大遡上高は40.1メートル。死者数は直近のデータで1万5901名、負傷者は6157名に上ります。ピーク時に47万人いた避難者は減少したものの、現在でも約2万9千人の方が避難生活を続けていらっしゃいます。住宅被害も全壊が約12万2千棟と甚大なものでした。

現在、三陸沿岸道路や防潮堤などが完成し、ハード面での復興はある程度目処がついたと言われて

います。しかし、年月が経つにつれてソフト面での課題に黄色信号が灯っています。

まずはコミュニティの分断です。津波によって地域が分断されて絆が失われ、避難先で一人で亡くなられる孤独死が深刻な社会問題となっています。

次に、なりわいの再生と人手不足です。復興で立派な施設や店舗を建てても、若者が県外へ流出してしまうため、働き手や後継者が圧倒的に不足しています。人がいなくて倒産や廃業を余儀なくされるケースも多く、自立に向けた最大の壁となっています。

そして、八戸は他県に比べれば被害は少なかったかもしれませんが、やはり一番の問題は「心のケア」と「記憶の風化」だと感じています。テレビ報道も減り、語り継ぐ方々も高齢化して、震災を知らない人が増えていくのが現状です。八戸でも3名の方が亡くなりましたし、停電で情報が取れない中で津波が押し寄せる光景は本当に恐ろしいものでした。決して忘れてはならない記憶です。

こうした中で、我々ロータリークラブがどうすべきか。当時、全国のロータリークラブから十数億円の支援金が集まりました。そこから、進学できない子どもたちを支援する「希望の風奨学金」が設立されたほか、大型遊具の寄贈やUSJ招待旅行、青少年野球の開催、図書の寄贈など、様々な支援活動を行ってきました。

今後災害が起きた際も、我々はこうした支援をしていかなければなりません。近年も大きな地震がありましたが、日頃からの補強や対策はもちろん、地域に寄り添ったソフト面の活動を継続し、風化を防ぐことが大切です。

お手元に配布した資料に被害の数字などをまとめていますのでご覧ください。なお、お手元に配布させていただきました資料にある八戸の津波の高さは「5～6メートル」ではなく、正しくは「6メートルを超える」圧倒的な規模でした。

当時の記憶がない若い世代や忘れてしまった方々にこの経験を伝え、今後の防災・減災に役立てていくこと。それがロータリーに限らず、我々の使命だと思っています。以上です。

お誕生日祝い (三浦健至 会員、08月09日生)

どうも、三浦です。誕生日って言っても、手放しで喜ぶにはなんだかちょっと複雑なお年頃になってきましたね。今年はいよいよ60代最後の1年。ここからまた、もうひと踏ん張り頑張っていきたいなと思っています！

私にとって、こうして皆さんのところに集まって顔を合わせるのが一番パワーをもらえるし、前に進む大きな原動力なんですよね。いつも本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくをお願いします！



幹事報告 (島浦理 幹事)



皆さん、それでは幹事報告をいたします。本日は大きく4点ございます。

1点目は、三戸ロータリークラブ「創立60周年を祝う会」のご案内です。5月23日(土)、15時から登録受付、16時開会となります。場所は三戸町の国道4号沿いにある「住谷野」さんです。ご参加いただける方は、蛇口さんまでよろしくお願いたします。

2点目は、地区の「クラブ活性化ワークショップ」の開催についてです。会員増強に向けて何をやるかというワークショップで、4月19日(日)のお昼から夜にかけて行われます。最近では日曜開催が多いですね。私も昨年はガバナー補佐として参加いたしました。こちらも改めて会長と幹事に案内したいと思います。

3点目は、青森の五所川原で開催される「IFMR JAPAN 大会」です。

ロータリーのバイク愛好家グループによるツーリング企画で、7月に全国から1000cc超えの大型バイクなどが集結します。私も以前「免許取って出なよ」と無茶ぶりされましたが(笑)、三浦さんはじめご興味のある方はぜひ！グループLINE等で回覧しておきます。

最後4点目は、「ロータリーじょっぱり経済学」の講師担当の再募集です。各クラブ1名の推薦依頼ですが、また案内が来るということはよほど人が集まっていないんでしょうね。山口先生、迷っているなら絶対やった方がいいですよ！私も昨年担当しましたが、ケーブルテレビで放送されてとても良い宣伝になります。私の時は見た人の反応が「うん…」と微妙な感じで、あまり良い講演ではなかったようですが(笑)、面白くて熱いお話をいただければバッチリだと思います！ぜひよろしくお願いたします。

以上です。ありがとうございました。

出席報告 (藤井美保子 会員)

会員総数 37名 会場出席 13名 オンライン 3名 出席率 43.2%



ニコニコボックス (山口龍介 会員)

- 蛇口 和憲 会 員： 忘れない記憶と備える未来。共に築く災害に強い街。
- 島浦 理 会 員： 工大一高インターアクトの皆様。本日はよろしくお祈りします。
- 工藤威美子 会 員： 感謝。
- 小笠原美千代 会 員： 本日も最良の日でありますように。
- 杉本 勉 会 員： 皆さんこんにちは。本日もよろしくお祈りします。
- 木村 優子 会 員： こんにちは。本日もどうぞよろしくお祈り致します。
- 三浦 健至 会 員： こんにちは。もうすぐ春です。東京あたりでは、桜だよりがきている頃です。春のスイッチを入れましょう。
- 小林 周子 会 員： 昨日は東日本大震災から15年目でした。当時の事に思いをはせる一日でした。今日もよろしくお祈り致します。
- 大島 泰雅 会 員： 佐藤さん、秋山先生ようこそ。お話し楽しみです。
- 畠山 徳陽 会 員： 秋山先生、佐藤さん 忙しい中、足を運んでいただき、ありがとうございます。そして、卓話 楽しみて来ましたので、よろしくお祈りします。
- 畠山 賢次 会 員： 佐藤様、秋山先生 本日は、お越しいただき、ありがとうございます！
- 藤井美保子 会 員： 今日は学生さんのお話しが楽しみです。あっという間に3月です。お別れの月ですね。
- 山口 龍介 会 員： 今日は、佐藤さんの成果報告を聞くのを楽しみに、仕事を放り投げてきましたよ。

本日の卓話 (アクトの翼報告、佐藤梨乃 八戸工大一高インターアクトクラブ)

八戸工業大学第一高等学校インタクトクラブ副会長の佐藤梨乃です。本日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございます。皆様のお力添えのおかげで、今回「インタクトの翼」の台湾研修に参加することができました。これから少々お時間をいただきまして、参加報告をさせていただきます。



【1日目：移動と初めの台湾】

1日目は移動と観光がメインでした。八戸駅の集合時間が早く間に合うか心配でしたが、羽田へ向かう途中で他校の参加者と仲良くなれて安心しました。羽田から台湾の松山（ソンシャン）空港へのフライトは最初怖かったものの、友達のおかげで楽しく過ごせました。初めての入国審査はとても緊張しましたが、無事入国した後はガイドさんのバスで台北市内へ。台北101の展望台から景色を楽しんだ後、夜は士林夜市で友達と「大鷄排（ダージーパイ）」という大きなフライドチキンを食べました。サクサクしてとても美味しかったです。

【2日目：歴史探訪と学校交流】

中華民国建国と蒋介石を記念する中正紀念堂で迫力ある儀仗隊のパフォーマンスを見学し、続いて世界四大博物館の一つである故宮博物院へ行きました。有名な「翠玉白菜」などは出張中で見られませんでした。ガイドさんのお話がとても勉強になりました。お昼にボリューム満点の火鍋を食べた後、現地の高校（大同高校）を訪問し、日本語クラブの皆さんと交流しました。日本語を話せる生徒さんがいて驚きました。夕方は現地ロータリークラブ主催の歓迎会でカラオケなどを楽しみ、この日から同年代のサリナさんのお宅でのホームステイが始まりました。初日は言葉の壁で思い通りに意思を伝えられず、少し苦労しました。

【3日目：文化交流と学園祭】

高校で私たちのために歓迎セレモニーを開いていただき、私たちからは日本の「方言」についてクイズ形式でプレゼンテーションを行いました。とても楽しんでもらえて良かったです。校内案内では池の鯉に餌をあげたり、科学の授業で芳香剤を作ってお土産にしたりと、一緒に作業して親睦を深めました。

お昼にルーロー飯とタピオカをいただいた後は、ホストファミリーと一緒に学園祭へ。台湾の有名人のライブやホストシスターのステージ発表があり大盛り上がりでした。夕食は日本のものによく似た台湾のしゃぶしゃぶでした。

【4日目：ホストファミリーとの別れと九份観光】

朝、ホストファミリーとお別れをしました。台湾では外食文化が発達しており、滞在中の食事がすべて外食だったことには驚きましたが、いつか私もホストファミリーとして恩返しをしたいです。

その後はショッピングモールでお土産を買い、お昼に三大グルメの一つ、小籠包を堪能しました。午後は『千と千尋の神隠し』の世界に似ていると話題の九份へ。あいにくの雨でしたが、行けてよかったです。夜は参加者と台湾料理のディナーをいただき、明日帰る寂しさや安心感を感じていましたが、ホテルで震度5の地震があり、驚いてほとんど眠れませんでした。

【5日目：帰国】

最終日は朝早く空港へ。お土産で重くなったスーツケースに苦労しながら、余った台湾ドルを窓口で日本円に両替しました。前日の疲れからか機内ではずっと眠っており、羽田空港のトイレに入ってようやく「日本に帰ってきたな」と実感しました。八戸駅で母に会えた時は、無事に帰れて本当にホッとしてしました。

【研修を通して学んだこと】

今回の研修では大きく3つのことを学びました。

1つ目は「文化の違い」です。これまで異文化をどこか他人事のように感じていましたが、同じアジアでも風習や考え方が全く違うと実感しました。これからは日本文化を深く理解し、海外の方に発信できるようになりたいです。

2つ目は「他校の仲間との絆」です。これまで交流の機会が少なかった県内の仲間と、文化発表や見知らぬ土地での助け合いを通して仲を深めることができました。

3つ目は「伝えようとする心」です。言葉が通じないホストファミリーとも、ジェスチャーや翻訳機能を使って意思疎通ができました。大切なのは言語そのものではなく、お互いを理解しようとする気遣いと気づきました。

私は4月から就職して社会人になります。皆様のおかげで、高校生活の最後にこのような貴重な経験ができ、本当に感謝しております。以上で報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。

※台湾のお土産を頂いております。(質疑省略)



青少年奉仕委員会コメント (藤井美保子 副委員長)

青少年奉仕委員会副委員長長の藤井です。本日は村岡委員長に代わりご挨拶します。台湾研修の報告、素晴らしかったです。特に「お互いを理解しようとする姿勢」の大切さに気づいたことは、春から盛岡で就職するあなたにとって一番の財産になります。仕事はどんなに優秀でも、結局は人間関係が一番大切ですからね。

思いやりを忘れずに職場に馴染んで、ぜひお母さんにプレゼントを買ってあげてください。もし新生活で悩んだり苦しくなった時は、いつでも私に「ヘルプミー」と声をかけてくださいね。

本当にお疲れ様でした！

紙面の都合上、一部省略または要約および掲載順変更させていただきました。



- ・会 長 蛇口 和憲
- ・幹 事 島浦 理
- ・副会長 大島 泰雅
- ・事務局 (株)八戸プラザホテル内 〒031-0081 八戸市柏崎1丁目6-6
- ・例会場 八戸プラザホテル TEL:0178-44-3123
- ・例会日 木曜日(月3回) 第1・3 12:30～
- 第2 18:30～

TEL:080-2589-8691 MAIL:hachinohewestrc@gmail.com